

仕様書別紙② 医用画像情報管理システム【ハードウェア】

- : 対応可
▲ : カスタマイズ/他社システム導入で対応可 (対応内容を備考欄に詳細に記載すること)
× : 対応不可

項目1	項目2	項目3	項目4	仕様	対応	備考
1	1			システム全般		
				本仕様書の性能、機能に関する要求要件に対して、「単に」できます、「有します」といった回答や提案は、要求要件を満たしていないものとして不合格とする場合がある（審査にあたって提案の根拠が不明確、説明が不十分で判定に重大な支障があると判断される場合）。		
1	1	1		サーバ及び端末について、電子カルテシステムで利用しているNTPサーバの設定が可能であること。また、サーバー・クライアント間で日時の整合性が保たれていること。		
1	1	1	1	ハードウェアの設置及び設定作業については、本調達に含むものとする。なお、設置場所並びにネットワーク環境等については、契約後別途指示する。また、段ボールや梱包材などは納品業者が処分すること。		
1	1	1	2	ソフトウェアライセンス並びにハードウェアの保証等に係る手続きについては、納品業者が実施すること。		
1	1	1	3	停電、断断、電圧低下等一定時間の電源損失継続時には、データを損失することなくシステムを安全に停止できる機能を有すること。		
1	1	1	4	システム保守は、リモート環境を用意し、一次対応を実施すること。また、365日24時間対応とすることとし、システムの稼働後、一年間は無償で保守を実施すること。2年目から5年目までの保守費用を見積に含むこと。		
1	1	1	5	ハードウェア保守は、365日24時間受付、オンサイト保守とすること。また、システムの稼働後、一年間は無償で保守を実施すること。2年目から5年目までの保守費用を見積に含むこと。		
1	1	1	6			
2	1			PACS：医療画像情報システム		
2	1	1		医用画像情報システムサーバ		
2	1	1	1	仮想サーバ基本部として、3台のサーバを準備すること。		
2	1	1	2	CPUはXeon Silver 4410Y [2.0GHz 12C24T 30MB 145W]x2相当以上であること。		
2	1	1	3	384GB [32GB×12] 以上のメモリを搭載すること。		
2	1	1	4	RAID構成はRAID5+HS相当以上で構成すること。		
2	1	1	5	OSはWindows Server IoT 2022 Datacenter 相当以上であること。		
2	1	1	6	医用画像情報システム機能、放射線部門業務システムサーバ機能、ビューアー一体型レポートシステムサーバ機能など、各システムサーバと負荷分散して実装することが可能であること。		
2	1	2		バックアップサーバ		
2	1	2	1	CPUはXeon E-2434 [3.4GHz 4C8T 8MB 55W]x1相当以上であること。		
2	1	2	2	32GB [16GB×2] 以上のメモリを搭載すること。		
2	1	2	3	RAID構成はRAID5+HS相当以上で構成すること。		
2	1	2	4	OSはWindows Server IoT 2022 Standard 相当以上であること。		
2	1	2	5	LTOメディアに対応したテープライブラリ装置を装備し、自動で仮想サーバ基本部、画像データのバックアップがとれる仕組みを構築すること。		
2	1	3		画像保管サーバ		
2	1	3	1	画像保管部はSAN (Strage Area Network) 方式にて構成すること。		
2	1	3	2	画像保存領域の物理ディスク容量は300TB以上とすること。		
2	1	4		リモート監視用端末		
2	1	4	1	サーバ障害ログを監視するリモート監視用端末を1台準備すること。		
2	1	4	2	CPUはIntel Core i3-1315 [4.5GHz]以上であること。		
2	1	4	3	メモリは8GB以上であること。		
2	1	4	4	記憶領域はSSD256GB以上であること。		
2	1	4	5	1000Base-Tiに対応していること		
2	1	4	6	OS はWindows10 IoT Enterprise 2021 LTSC (Ver21H2) 以上であること。		
2	1	4	7	15.6inchカラー液晶ディスプレイ（解像度：1366×768）相当以上であること。		
2	1	5		管理者用端末		
2	1	5	1	サーバ用管理者端末は8式を準備すること。		
2	1	5	2	CPUはIntel Core i5-13500 [2.5GHz]以上であること。		
2	1	5	3	メモリは8GB以上であること。		
2	1	5	4	記憶領域はSSD256GB以上であること。		
2	1	5	5	1000Base-Tiに対応していること		
2	1	5	6	OS はWindows 10 IoT Enterprise LTSC 2021 Value以上であること。		
2	1	5	7	21.5inchカラー液晶ディスプレイ（解像度：1920×1080）相当以上を1面準備すること。		
2	1	6		その他サーバハードウェア		
2	1	6	1	サーバラックは当院提供のサーバラックを使用すること。		
2	1	6	2	サーバ用モニタ・キーボードは1基以上準備すること。		
2	1	6	3	無停電装置は、ラック内に搭載されたサーバの総電源容量を確保できるように準備すること。		
2	1	6	4	ネットワークスイッチは、ラック内のサーバやUPS等と通信できるネットワークスイッチを準備し接続及び設定を行うこと。		
3	1			読影：AIプラットフォーム読影ビューア		
3	1	1		AIプラットフォーム読影ビューアサーバ		
3	1	1	1	読影用ビューアサーバとして、1台のサーバを準備すること。		
3	1	1	2	CPUはXeon Gold 6534 [3.9GHz 8C16T 22.5MB 195W] x2相当以上であること。		
3	1	1	3	128GB [16GB×8] 以上のメモリを搭載すること。		
3	1	1	4	ハードディスクはSASをベースとし、稼働に支障のない領域を確保した構成と冗長化を備えること。		
3	1	1	5	OS はWindows Server IoT 2022 Standard 相当以上であること。		
3	1	2		AIプラットフォーム読影ビューア画像解析サーバ		
3	1	2	1	読影用画像解析サーバとして、1台のサーバを準備すること。		
3	1	2	2	CPUはXeon Gold 5418Y [2.0GHz 24C48T 45MB 185W] x2相当以上であること。		
3	1	2	3	128GB [32GB×4] 以上のメモリを搭載すること。		
3	1	2	4	ハードディスクはSASをベースとし、稼働に支障のない領域を確保した構成と冗長化を備えること。		
3	1	2	5	OS はWindows Server IoT 2022 Standard 相当以上であること。		
3	1	3		読影用端末		
3	1	3	1	読影用端末は10式を準備すること。		
3	1	3	2	Intel(R) Core(TM) i5-14500 (14C/2.6GHz/24M)相当以上であること。		
3	1	3	3	メモリは8GB以上であること。		
3	1	3	4	256GB SSD (M.2 NVMe PCIe Value)相当以上であること		
3	1	3	5	1000Base-Tiに対応していること。		
3	1	3	6	Windows 10 IoT Enterprise LTSC 2021 Value相当以上であること。		
3	1	3	7	21.5inchカラー液晶ディスプレイ（解像度：1920×1080）相当以上を1面準備すること。		
3	1	3	8	30inchカラー液晶高精細ディスプレイ（解像度：3280 x 2048）相当以上を1面準備すること。		
4	1			地域連携：ポータブルディスクシステム		
4	1	1		ポータブルディスクシステム		
4	1	1	1	ポータブルディスクシステム用端末は3式を準備すること。		
4	1	1	2	Intel(R) Core(TM) i5-14500 (14C/2.6GHz/24M)相当以上であること。		
4	1	1	3	メモリは8GB以上であること。		
4	1	1	4	256GB SSD (M.2 NVMe PCIe Value)相当以上であること		
4	1	1	5	1000Base-Tiに対応していること。		
4	1	1	6	Windows 10 IoT Enterprise LTSC 2021 Value相当以上であること。		
4	1	1	7	21.5inchカラー液晶ディスプレイ（解像度：1920×1080）相当以上を1面準備すること。		
4	1	1	8	専用ドライブ2基同相したディスクデuplicatorを準備すること。		
4	1	1	9	ディスクデuplicatorはCD/DVDの書き込み・読み込み・ラベル印刷に対応していること。		
5	1			画像解析：胸部X線画像病変検出システム		
5	1	1		胸部X線画像病変検出システムサーバ		
5	1	1	1	胸部X線画像病変検出ソフトウェアサーバとして、1台のサーバを準備すること。		

- : 対応可
- ▲ : カスタマイズ/他社システム導入で対応可（対応内容を備考欄に詳細に記載すること）
- × : 対応不可

項番1	項番2	項番3	項番4	仕様	対応	備考
5	1	1	2	CPUはXeon E-2414[2.6GHz 4C4T 12MB 55W] x1相当以上であること。		
5	1	1	3	64GB[32GBx2] 以上のメモリを搭載すること。		
5	1	1	4	ハードディスクはSASをベースとし、稼働に支障のない領域を確保した構成を備えること。		
5	1	1	5	OS はUbuntu 20.04 LTS 相当以上であること。		
6	1			画像解析：3D画像解析システム		
6	1	1		3D画像解析システム		
6	1	1	1	CPUはインテル社製Intel Xeon dual相当以上を有すること。		
6	1	1	2	メモリ容量は128GB以上を実装すること。		
6	1	1	3	OSはWindows Server 2022 Standard Edition 64bit相当以上であること。		
6	1	1	4	画像保存容量として30TB相当以上を有すること。		
6	1	2		3D画像解析システム専用端末		
6	1	2	1	3D画像解析システム専用端末は5式を準備すること。		
6	1	2	2	Intel(R) Core(TM) i5-14500(14C/2.6GHz/24M)相当以上であること。		
6	1	2	3	メモリは8GB以上であること。		
6	1	2	4	256GB SSD (M.2 NVMe PCIe Value)相当以上であること		
6	1	2	5	1000Base-Tiに対応していること。		
6	1	2	6	Windows 10 IoT Enterprise LTSC 2021 Value相当以上であること。		
6	1	2	7	27inchカラー液晶ディスプレイ（解像度：1920×1080）相当以上を1面準備すること。		
6	1	2	8	ライセンスの追加なしにすべてのクライアントで3D処理及び解析作業が行えること。		
6	1	2	9	各クライアントの患者リストでは画像サーバーのデータも表示され確認可能であること。		
6	1	2	10	画像サーバーのクライアントでも3D処理及び解析処理が可能であること。		
6	1	2	11	画像サーバーのクライアントでは患者選択をする必要なくワークステーションを起動可能であること。		
6	1	2	12	画像サーバーのクライアントでも3Dワークステーション内のデータを使用して3D画像作成が可能であること。		